

川本町地域おこし協力隊員 「移住コーディネーター」

募集要項

1. 募集内容

- (1) 職 種 名：移住コーディネーター
- (2) 募集人数：1 名
- (3) 募集期間：令和 8 年 3 月 31 日まで（当日消印有効）
- (4) 所 属 先：一般社団法人かわもと暮らし
- (5) 委 嘱 日：令和 8 年 4 月 1 日以降（要相談）

2. 活動内容

- (1) 移住相談対応業務
 - ・窓口・電話・オンラインによる移住希望者からの相談対応
 - ・移住希望者の個別ニーズに応じた情報提供とアドバイス
 - ・仕事、住まい、子育て、医療、生活全般に関する情報提供
 - ・移住後のフォローアップと定住支援
 - ・移住希望者と地域住民・事業者との橋渡し
- (2) 移住プロモーション活動
 - 【情報発信】
 - ・移住ポータルサイト「かわもと暮らし」の運営・更新
 - ・Instagram、Facebook 等 SNS での魅力発信
 - ・移住パンフレット・PR 動画の企画制作
 - 【イベント参加】
 - ・東京・大阪等の大都市圏での移住フェア出展
 - ・オンライン移住相談会への参加
 - ・地域おこし協力隊募集イベントへの参加
- (3) 移住体験プログラムの企画・運営
 - ・オーダーメイド型移住体験プログラムの設計
 - ・現地案内・アテンド業務
 - ・先輩移住者との交流機会の創出
- (4) 空き家バンク運営支援
 - ・空き家物件情報の収集・更新
 - ・空き家所有者との調整
 - ・移住希望者への物件紹介
 - ・空き家見学会の企画・実施

3. 所属団体

【一般社団法人かわもと暮らし】

一般社団法人かわもと暮らしは、川本町における移住定住促進、地域振興、人材育成を担う中間支援組織として活動しています。現在スタッフ 11 名（うち地域おこし協力隊員 4 名）が在籍し、多様な地域課題の解決に取り組んでいます。移住定住業務については、3 名の専門スタッフ体制で運営しており 10 年間にわたる移住支援の実績と豊富な経験値を蓄積し、これまで数多くの移住希望者の相談対応、移住体験ツアーの実施、移住後のフォローアップを行い、川本町への移住者受け入れを行ってきました。しかしながら、近年の移住ニーズの多様化や、首都圏をはじめとする都市部からの移住相談の増加に伴い、より一層の移住促進体制の強化が求められています。そこで今回、川本町の更なる移住促進を実現するため、新たな視点と意欲を持った移住定住コーディネーターとして、地域おこし協力隊員を募集します。本募集により、移住定住業務に初めて地域おこし協力隊員を配置し、移住者目線での相談対応や情報発信、新たな移住プロモーション施策の展開など、これまでの 10 年間の経験に新しい風を吹き込み、川本町の移住定住促進を次のステージへと進化させていきます。

4. 求める人材

（１）こんな方におすすめです

- ・自身の川本町での暮らしを楽しみながら情報発信できる方
- ・人と話すことが好きな方

（２）このような姿勢を大切にしています

- ・移住希望者一人ひとりに寄り添い、親身に相談対応できる
- ・地域の特性や風習を尊重し、地域住民と協働できる
- ・自ら学び続け、専門性を高めていく向上心がある
- ・柔軟な発想で新しいアイデアを提案できる
- ・失敗を恐れず、チャレンジ精神を持って取り組める

5. 応募資格

以下の（１）～（６）の要件をすべて満たすこと。

- （１） 令和 8 年 4 月 1 日現在で 20 歳から概ね 40 歳までの方。
- （２） 次に掲げる要件のいずれかを満たし、川本町地域おこし協力隊として委嘱後、生活の拠点を本町に移し、本町の住民基本台帳に記録されることができる方
 - ① 現在、3 大都市圏をはじめとする都市地域等に居住されている方※
 - ② 本町以外で、地域おこし協力隊として同一地域での活動経験が 2 年以上あり、かつ解嘱後 1 年以内の方
 - ③ JET プログラム終了者（2 年以上 JET 参加者として活動し、かつ、JET プログラム終了から 1 年 以内）の方

※地域要件の詳細については、総務省「地域おこし協力隊」の web ページに掲載されている「特別交付税措置に係る地域要件確認表」をご確認ください。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyousei08_03000066.html

- （３） 普通自動車運転免許を持っている方、または採用までに取得予定の方

- (4) パソコン操作（必要書類の作成、SNS による情報発信等）ができる方
- (5) 自身も地域住民として、地域の特性や風習などを尊重し町民と積極的にコミュニケーションを図るとともに、自治会や地域行事等に積極的に参加できる方。
- (6) 地方公務員法第 16 条※に規定する一般職員の欠格事項に該当しない方
※地方公務員法第 16 条の規定とは、例えば、ご自身が「成年被後見人又は被保佐人」に該当する場合は、募集対象から外れます。（他にも欠落条項の規定あり）

6. 委嘱期間

- (1) 初年度任命期間は、委嘱日から令和 9 年 3 月 31 日までです。
- (2) 活動状況・実績等を勘案し、最長 3 年まで延長します。
- (3) 協力隊員として相応しくないと判断した場合は、委嘱期間中であっても委嘱を取り消すことがあります。

7. 活動時間及び活動日数

活動時間：週 4 日（1 日 7 時間 45 分）

※毎月末に月報で活動報告していただきます。

8. 待遇・福利厚生等

- (1) 報酬費：月額 266,000 円
- (2) 社会保険・雇用保険・介護保険に加入、雇用保険に加入
- (3) 休日は、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）
休暇（年次有給休暇、夏季休暇等）を所属先の規定に基づき付与します。
- (4) 活動時間帯の移動は所属先の社用車を利用できます。
※拠点までの交通手段（自家用車等）は、隊員本人がご用意ください。
- (5) PC、机等活動拠点に必要な備品は所属先が準備します。
- (6) 地域おこし協力隊活動支援補助金制度
地域おこし協力隊員の趣旨〈地域の活性化と隊員の 3 年後の定住〉に沿った活動に要する経費に対し、隊員の活動支援を目的として交付される補助金です。
活動支援補助金 500,000 円程度／年度
※利用には年度初めに活動申請書の提出が必要です
(利用例)
住居借上料：全額利用可能。
※転居にかかる費用、自治会費、生活備品、水道光熱費等は個人負担となります。

9. マッチング支援

地域おこし協力隊の応募を検討している方が地域活動等を体験することにより、隊員採用の促進と、ミスマッチを防ぐため、かわもと移住体験プログラムを実施しています。応募前にご参加ください。

- (1) 日程：日帰りから 2 泊 3 日
- (2) 対象者：川本町地域おこし協力隊を検討中の方（ご家族での参加も可能）

(3) 参加費・宿泊費無料 ※ただし、現地までの往復の交通費・食事代・保険料は自己負担。

(4) お申込み・詳細については川本町移住サイト「かわもと暮らし」を参照

<https://www.kawamotogurashi.jp/form/experience-program/>

10. 応募手続

(1) 受付期間

令和8年3月31日まで（当日消印有効）

(2) 応募方法

郵送または持参

(3) 提出書類

① 川本町地域おこし協力隊隊員応募用紙

※様式はかわもと暮らしのHPからダウンロードできます。（PC作成可）

② 活動目標レポート（A4用紙で500文字程度。書式自由、PC作成可）

ご自身自己PR、取り組みたい地域活動、現時点での3年後の進路、この3点をふまえたレポートを作成してください。

③ 住民票抄本の写し（1か月以内のもの）

④ 2年以上続けて地域おこし協力隊またはJETプログラムで活動し、かつ、解嘱から1年以内であることが確認できる書類（委嘱状・解嘱状の写しなど）【地域おこし協力隊またはJETプログラム経験者で、地域要件の特例の適用を受ける方のみ】

※提出された書類は返却いたしません。

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

11. 選考

(1) 1次選考（書類選考） ※2週間程度

結果は文書にて通知

(2) 2次選考 ※要相談

第1次選考合格者を対象に、川本町役場庁舎にて随時第2次選考（面接）を行います。状況によりオンライン面談を実施する場合があります。詳細については、第1次選考結果の通知の際にお知らせします。

※第2次選考（面接）に要する交通費・宿泊費等は個人負担とします。

(3) 結果報告 ※2ヵ月以内

2次選考後、可否を文書又はメールで通知します。

転入日、任命日等は所管課担当者と協議のうえ調整できるものとします。

なお選考経過については一切お答えできません。

【お申込み・お問い合わせ】

一般社団法人かわもと暮らし

(移住担当：浪崎)

住所：〒696-0001 島根県邑智郡川本町大字川本 608-1

TEL：0855-74-2110

Mail：info@kawamotogurashi.jp

H P：http://www.kawamotogurashi.jp/